

広報

おおいずみ

2014

9.10

Vol.794



福祉医療費支給対象者を拡大します

国保介護課 ☎ 55・2632

福祉医療制度とは、対象者が健康保険証を使用して医療を受けた場合、医療機関に支払う医療費（自己負担分）を助成する制度です。

町では、10月1日より福祉医療費の支給対象者を拡大します。対象となる人は、福祉医療費受給資格者証交付申請が必要となりますので、申請手続きをしてください。期間内に申請手続きが完了した場合、10月1日診療分から対象となります。

なお、すでに福祉医療費受給資格者証をお持ちの人は、手続きの必要はありません。

せん。

【身体障害者手帳・療育手帳をお持ちの人】

□拡大対象（次のいずれかに該当する人）

- ・身体障害者手帳3級
- ・療育手帳B1
- ・療育手帳B2（18歳の誕生日の前日の属する月の末日までの人）

□申請に必要な物

- ・健康保険証
- ・印鑑

・身体障害者手帳または療育手帳

・被保険者の平成26年度市町村民税の課税状況がわかるもの（平成26年1月

1日に大泉町に住所がない社会保険の被保険者）

【父子家庭】

□拡大対象 所得税が5万円未満で18歳未満の児童を扶養している配偶者のいない父子（配偶者には事実上婚姻関係と同様の事情にある人も含みます）

□申請に必要な物

- ・健康保険証
- ・印鑑

・配偶者と離婚または死別したことわかる戸籍謄本など（大泉町に本籍がない人）

・対象者の平成25年分所得

税および平成26年度市町村民税の課税状況がわかるもの（平成26年1月1日に大泉町に住所がない人）

【共通事項】

□申請期間

- ・9月16日（火）～22日（月）：午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日は除く）
- ・9月24日（火）～30日（火）：午前8時30分～午後7時15分（土・日曜日は除く）

□場所 国保介護課（保健福祉総合センター2番窓口 吉田2465）

※詳しくは、国保介護課国民健康保険係へ。

パブリックコメントを実施します

各担当課

【大泉町空き家等の適正管理に関する条例（案）のパブリックコメントを実施します】

町では、「大泉町空き家等の適正管理に関する条例（案）」について皆さんに公表し、その内容についてこ

意見を募集します。詳細については、町ホームページ（<http://www.town.oizumi.gunma.jp>）および指定公表場

所にてご覧いただけます。□公表資料 大泉町空き家等の適正管理に関する条例（案）

□意見提出方法 指定様式

または任意の様式に意見を書き、安全安心課へ直接、または郵送（〒3700595 日の出55の1）、FAX（63・3921）、Eメール（zenansin@town.oizumi.gunma.jp）のいずれかの方法で提出する

【大泉町新型インフルエンザ等行動計画（素案）のパブリックコメントを実施します】

町では、「大泉町新型インフルエンザ等行動計画（素案）」について皆さんに公表し、その内容についてご意見を募集します。詳細については、町ホームページ

<http://www.town.oizumi.gunma.jp>）および指定公表場所にてご覧いただけます。

□公表資料 大泉町新型インフルエンザ等行動計画（素案）

□意見提出方法 指定様式

または任意の様式に意見を書き、健康づくり課へ直接、または郵送（〒3700523 吉田2465）、FAX（63・2108）、Eメール（kenko@town.oizumi.gunma.jp）のいずれかの方法で提出する

【共通事項】

□資料の公表場所 町ホームページ、役場1階情報コーナー、保健福祉総合

センター、図書館、町公民館

□意見を提出できる人

- ・町内に住所を有する人
- ・町内に事務所または事業所を有する個人または法人

- ・町内事務所または事業所に勤務する人
- ・町内の学校に在学する人
- ・パブリックコメント手続きに係る事案に利害関係を有する人

□受付期限 10月10日（金）午後5時（郵送の場合は10月10日（金）必着）

□注意事項

- ・意見を提出する際には、名前（団体で提出する場合

合は団体名）、住所、電話番号を忘れず記入してください

・指定様式は、資料の公表場所入手可能です。また、町ホームページからでもできます

・個人情報については、「大泉町個人情報保護条例」に従い、適切に取り扱います

※大泉町空き家等の適正管理に関する条例（案）について詳しくは、安全安心課（内線224）、大泉町新型インフルエンザ等行動計画（素案）について詳しくは、健康づくり課（☎55・2632）へ。

臨時福祉給付金の申請はお済みですか？

臨時福祉給付金とは、4月から消費税が8%へ引き上げられましたが、所得の低い人への負担の影響に配慮し、暫定的・臨時的な措置として一定の金額を支給するものです。

町では、7月中に受給見込対象者にお知らせを送付し、申請に関しての特別窓口を開設しています。郵送申請のほかに窓口申請も受け付けますのでご利用ください。

□開設期限 11月4日（火）（土・日曜日、祝日を除く）

□申請受付場所 保健福祉総合センター社協棟2階研修室1（吉田2465）

□申請受付時間 午前8時30分～午後5時

□特別窓口直通電話番号 ☎62・8177

※詳しくは、福祉課（☎55・2631）へ。

第58回町民体育祭

多くの町民の皆様のご参加、ご声援をお待ちしております。

□期日 10月12日（日）

□時間 午前8時～（雨天の場合は中止）

□場所 南中学校校庭（吉田2465）

□駐車場 役場駐車場および三洋電機株N08駐車場（下図のとおり）

※詳しくは、スポーツ文化振興課（内線304）へ。また当日の問い合わせは、町公民館（☎62・2330）へ。



町看護職員入学金補助事業のお知らせ

健康づくり課 ☎55・2632

町では、地域医療の充実を図るため、看護職員を養成する学校などの在校生またはその保護者に対し入学金の一部を補助します。

□申請受付期間 10月1日(水)～平成27年3月31日(火)

□受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

□補助対象者 今年度、保健師助産師看護師法の規定により指定された学校

または保健師養成所、助産師養成所、看護師養成所、准看護師養成所に在学している人で、入学時、町内に住所がある人。または、通学のため町外に転出した人(ただし、補助対象者の属する世帯の世帯員に町税を滞納している人がいる場合は補助対象から除きます)

□補助金額 10万円を上限として、学校などに支払った入学金の2分の1

に相当する額(1000円未満の端数があるときは切り捨て。補助対象者1人につき1回限り)

□申請方法 必要書類を持参の上、健康づくり課へ直接申し込む

□必要書類

- ①大泉町看護職員入学金交付申請書
- ②入学金の領収書または入学金として支払った額を証明する書類
- ③学校などに在学している

ことを証する書類

- ④補助対象者の属する世帯の世帯員に町税の滞納がないことを証する書類
- ⑤補助対象者の住民票の写しもしくは住民票の除票の写しまたは戸籍の附票(金融機関の通帳の写しなど)
- ⑦印鑑(朱肉を使うもの)

※町税等調査閲覧同意書を提出の場合④、⑤を省略。詳しくは、健康づくり課へ。

国民健康保険被保険者証が新しくなります

国保介護課 ☎55・2632

■国民健康保険被保険者証が10月1日から新しくなります

現在の国民健康保険被保険者証(保険証)は、9月30日限りで使用できなくなります。新しい保険証は、9月末日までに特定記録で郵送しますので、10月1日

からは、必ず新しい保険証を使用してください。新しい保険証の色は、紫色です。

【有効期限の切れた保険証を回収します】

□期限 11月30日(日)

□回収箱設置場所 役場、保健福祉総合センター、

町公民館、町公民館南別館、図書館、文化むら、いずみの杜、老人福祉センター、町内の一部の医療機関

【被保険者間の負担の公平】特別な事情(災害など)がなく、国民健康保険税を滞

納している世帯については、保険証を窓口交付とさせていただきます。なお、納税状況が改善しないときは、医療費が一時的に全額負担になる被保険者資格証明書を交付することがあります。詳しくは、国保介護課へ。

犬の登録・狂犬病予防注射／わんわんサポーター

環境課 内線132

【犬の登録と狂犬病予防注射(補完注射)】

町では、犬の登録と狂犬病予防注射(補完注射)を実施します。

生後91日以上の犬には、犬の生涯に1回の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を受けることが法律で義務付けられています。今年度の狂犬病予防注射をまだ受けていない犬の飼い主は、必ず狂犬病予防注射を受けさせてください。

館林地区獣医師会所属の

動物病院でも、登録と狂犬病予防注射を毎年4月から12月までの期間随時行っています。動物病院によって料金などが異なることがありますので事前にご確認ください。病氣中や妊娠中、または産後2週間以内の犬は、狂犬病予防注射が受けられないこともありますので、獣医師に相談してください。

□期日 10月4日(土)

□時間 午前9時～11時

□場所 役場北側駐車場

□費用

- ・注射のみの場合(登録済の犬)：1頭につき3400円
- ・注射・登録の場合：1頭につき6400円

【わんわんサポーターの募集】

毎年、予防注射の会場周辺に犬のふんの放置が目立ちます。ふんの処理は飼い主の責任ですので必ずお持ち帰りください。なお、町では「わんわんサポーター制度」を創設し、犬のふん

の持ち帰りを呼びかける活動を行っていただける人を募集しています。

現在、約300人がわんわんサポーターとしてこの活動に参加し、マナー向上にご協力いただいています。更なるマナー向上のため多くの皆さんの参加をお待ちしています。

□申込方法 登録用紙(環境課にあります)に必要事項を記入の上、環境課へ直接申し込む。

※詳しくは、環境課へ。

衛生センター秋季点検

衛生センターでは、施設保全のための秋期点検を実施します。次の期間はし尿・浄化槽汚での受け入れができませんので、お早めのくみ取りや清掃をお願いします。ご理解とご協力をお願いします。

□受け入れできない期間 9月22日(月)、23日(火)、24日(水)、30日(火)

※詳しくは、環境課(内線132)へ。

高齢者デマンド交通のアンケートにご協力ください



町では、高齢者デマンド交通のアンケート調査を実施します。

このアンケートは、4月より実証運行を開始した「高齢者デマンド交通ほほえみ」について、利用者のニーズや意向などを調査し、平成27年度の本格運行に向けた課題整理と対応策検討などの基礎資料とするものです。調査結果については、今後の高齢者デマンド交通運行事業および高齢者の交通施策に活用させていただきます。調査票は9月下旬に発送を予定していますので、ご自宅に届いた皆さんには、この調査の趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。

□対象 高齢者デマンド交通ほほえみ利用者登録をした人全員、および無作為に抽出した利用者登録をしていない町内在住の65歳以上の600人

□調査方法 郵送による配布、返信用封筒で回収

□回答期限 10月10日(金)

※詳しくは、高齢福祉課(☎55・2631)へ。

今月の納期

□納期限 9月30日(火)

□今月の納期

- ・国民健康保険税 3期
- ・介護保険料 3期
- ・後期高齢者医療保険料 3期

※口座の再振替で納付した場合、一定金額を超えると延滞金がかかる場合がありますので、口座残高にご注意ください。

時間外窓口

【延長窓口】

□期日 9月17日、24日および10月1日、8日、15日の水曜日

□時間 午後7時15分まで

□開設課 住民課・収納課

【土曜窓口】

□期日 9月20日、27日および10月4日、11日の土曜日

□時間 午前8時30分～午後5時15分

□開設課 住民課・収納課・水道課

※内容によっては受付ができないこともありますので、事前にご確認ください。詳しくは、各担当課へ。

町の人口と世帯

	8月末日現在の数	前月対比
人口	40,909人 (6,248人)	+27 (+9)
男	21,250人 (3,312人)	+29 (+9)
女	19,659人 (2,936人)	-2 (0)
世帯数	18,043世帯 (3,093世帯)	+40 (+10)
出生	35人	死亡 21人
()内は外国人数・世帯数		

先月の119番

	8月分	平成26年累計
△火災発生	1(1)件 ()内は建物火災	9(4)件
△損害額	調査中	6,000円 ※6月～8月まで調査中のものを除く
△救急出動	141件	1,000件
●交通事故	22件	128件
●急病	85件	654件
●その他	34件	218件
・火災の問い合わせ	☎0180・992・666	
・病院の照会	☎45・7799	
・大泉消防署	☎62・3119	
・太田市消防本部	☎33・0119	

【古着・古布の回収をします】
町では、ゴミの減量化のため、家庭で不要になった古着・古布（通常のゴミみ収集では、古布（通常のゴミみ収集では、

□対象外 家電リサイクル法対象機器（テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）
□対象 携帯電話やデジタルカメラ、CDプレーヤーなどの音楽機器、ゲーム機などの電源・充電器・電池を使用する製品（通常のゴミみ収集では、燃えないゴミとして収集しているもの）、パソコン
□期日 10月4日(土)
□時間 午前8時30分～正午
□場所 役場正面玄関前
□対象 携帯電話やデジタルカメラ、CDプレーヤーなどの音楽機器、ゲーム機などの電源・充電器・電池を使用する製品（通常のゴミみ収集では、燃えないゴミとして収集しているもの）、パソコン

□出せないもの 和服（着物）、布団、カーペットなど※詳しくは、環境課（内線132）へ。
□期日 10月4日(土)
□時間 午前8時30分～正午
□場所 役場正面玄関前
□出し方 洗濯し、乾いた状態でビニール袋などに入れてお持ちください。素材の分別や下着などの細かい分別は不要です

綿100%のものは資源ゴミ、それ以外は燃えるゴミとして収集しているもの）を回収します。回収された古着は、国内や国外で再利用（リユース）され、古布についても工業用雑きん（ウエス）などに加工されて再生利用（リサイクル）されます。
□期日 10月4日(土)
□時間 午前8時30分～正午
□場所 役場正面玄関前
□出し方 洗濯し、乾いた状態でビニール袋などに入れてお持ちください。素材の分別や下着などの細かい分別は不要です



■日の出地内



■住吉地内

下水道工事にご協力ください

下水道課

町では、きれいな街や川にするために、「水の環境」の中で大切な役割を担っている下水道工事を進めています。工事中は、皆さんに大変な迷惑をおかけしますが、ご理解と協力をお願いします。

【日の出地内】

□工事期間 9月中旬～平成27年2月9日(月)

□交通規制 全面通行止めおよび片側通行止め

□住吉地内

□工事期間 9月中旬～平成27年1月13日(火)

□交通規制 全面通行止めおよび片側通行止め

※詳しくは、下水道課（内線162）へ。

秋の社日大祭



□期日 9月28日(日)
□場所 社日稲荷神社（城之内1の13の5）
□内容・時間
・御神楽：午前10時～午後4時
・探湯神事：午後3時～※詳しくは、井上正俊さん（☎62・3647）へ。

お知らせ



新入学児童就学時健康診断

学校教育課

町教育委員会では、平成27年4月に町立小学校に入学する幼児を対象に、健康診断を実施します。該当者には通知をしますので、保護者付き添いの上、該当する小学校で必ず受診してください。
□期日 下表のとおり
□受付時間 午後0時50分～1時10分
□検査開始予定時間 午後1時

■実施日一覧

学校名	期日	行政区
北小学校	10月1日(水)	2～12、25、26、29
西小学校	10月3日(金)	13～17
南小学校	10月6日(月)	18～24、30
東小学校	10月14日(火)	1、27、28

時20分
□対象 町内在住の平成20年4月2日～平成21年4月1日に生まれた幼児
※転入・転出・転居など異動のある場合、または病気その他の事情で健康診断を受けられない場合は、事前に学校教育課へご連絡ください。詳しくは、学校教育課（内線303）へ。

環境課からのお知らせ

環境課

【雪害に伴う災害廃棄物の受け入れ終了について】

2月の豪雪により損壊したカーポートなどの受け入れは、9月30日で終了します。搬入がお済みでない人はお急ぎください。
□期限 9月30日(火)（土・日曜日は除く。なお、第3土曜日は受け入れを行います）

□時間 午前9時～11時30分、午後1時～4時
□場所 町外一町清掃センター（上小泉330の1）

□対象 町内の個人住宅のもので、2月の豪雪によって損壊したカーポート、物置（簡易なもの）、テラス、瓦など。通常受け入れが可能なアクリル製の屋根や鉄筋に加え、FRPやグラスファイバー製の屋根なども受け入れ対象となります

□費用 無料
□注意事項 受け入れ対象となるのは、被害に遭った個人が直接搬入したものに限り、ます
【小型家電リサイクルにご協力をお願いします】
町では、限りある資源を大切にするため、家庭で不要に

選挙啓発ポスター展示

町内の小・中学校の児童・生徒の皆さんから出品していただいた明るい選挙啓発ポスターを展示します。
□期間 10月1日(水)～13日(月)
□場所 いずみの杜ラウンジ（朝日4の7の1）
※詳しくは、町選挙管理委員会（内線222）へ。

発達障害について学びませんか

ADHD（注意欠陥・多動障害）、アスペルガー、自閉症など言葉は知っていても、本当の理解までは難しいものです。

町ファミリー・サポート・センターでは、発達障害についての特徴や気持ちを理解していただけるよう、講座を開催します。

□期日 10月16日(木)

□時間 午前9時30分～11時30分

□場所 町公民館南別館2階研修室2（吉田2011の1）

□講師 荻原重弘氏（小児科おぎわらクリニック院長）

□対象 町ファミリーサポートセンター会員および興味のある人

□定員 30人（定員になりしだい締め切り）

□申込方法 町ファミリー・サポート・センターへ電話で申し込む

□申込期限 10月15日(水) 午後5時

□費用 無料

※詳しくは、町ファミリー・サポート・センター(☎55・8373)へ。

人権教育指導者養成講座

町教育委員会では、人権問題の解決をめざし、地域や職場での啓発活動を実践する指導者を養成することを目的とした人権教育指導者養成講座を開催します。

1回のみでの参加もできますので、お気軽にお申し込みください。

□期日・内容

・10月2日(木)…「差別の社会学入門～部落差別問題を中心に～」福岡安則氏（埼玉大学名誉教授）

・10月23日(木)…「市民社会の問題としてのハンセン病問題～当事者の声に耳を傾けて～」黒坂愛衣氏（東北学院大学准教授）

□時間 午後7時～9時

□場所 町公民館ホール（吉田2465）

□対象 どなたでも参加できます

□定員 120人（定員になりしだい締め切り）

□申込方法 生涯学習課へ直接、または電話で申し込む

□申込期限 9月29日(月)

□費用 無料

※町ホームページ（<http://www.town.oizumi.gunma.jp/>）からも申し込みできます。詳しくは、生涯学習課（内線305）へ。

中小企業功労者・永年勤続優良従業員表彰

商工振興課

町ならびに町労働教育委員会では、町内事業所に勤務する従業員を対象とした表彰制度を設けています。中小企業の事業主の皆さんからの功労従業員や永年勤続優良従業員の推薦をお待ちしています。被表彰者には表彰状と記念品が授与されます。

□表彰内容

・功労者表彰：業務上有益な発明、改良または工夫・考案などをした人

・永年勤続優良従業員表彰：勤続5年・10年・20年・30年・40年以上の人

□推薦方法 町内の中小企業の事業主が所定の用紙（商工振興課にありま）に表彰内容に該当する勤労者など必要事項を記入の上、商工振興課へ推薦する

□推薦期限 10月10日(金)

□費用 4500円（永年勤続優良従業員表彰の被表彰者1人につき）

※所定の用紙は町ホームページ（<http://www.town.oizumi.gunma.jp/>）からもダウンロードできます。詳しくは、商工振興課（内線138）へ。

登録型本人通知制度をご存じですか

住民課

この制度は、代理人や第三者に住民票や戸籍謄本などの証明書を交付した場合、交付した事実を本人に通知する制度です。利用するには事前登録が必要です。

□登録できる人 町に住民登録または本籍がある人

□申込受付 祝日を除く月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

□申込方法 申込書（住民課にありま）と本人確認ができるもの（運転免許証など）を持参し、住民課へ直接申し込む

※詳しくは、住民課（内線124）へ。

自殺予防月間／結核予防週間

健康づくり課

【9月は自殺予防月間です

全国で年間2万7000人、県内で500人前後の人が自ら命を絶っています。

自殺は、健康問題や経済問題、家庭問題など複数の要因により、心理的に追い込まれた状況から起こるといわれて



います。

疲れているのに2週間以上眠れないが続いたり、心身の不調が続く場合は、早めにかかりつけ医、または相談機関に相談しましょう。

□相談窓口（祝日・年末年始を除く）

・こころの健康相談統一ダイヤル：月～金曜日 午前9時～午後4時 ☎0570・064・556

・館林保健福祉事務所：月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分 ☎72・3230

・保健福祉総合センター内健康づくり課：午前8時30分～午後5時15分

【結核予防週間】

結核は、人から人へうつる怖い「感染症」です。

結核征圧に向けて、結核に対する正しい知識の普及を図るために9月24日から30日まで

を通して動物愛護の心を高めていきます。

きつと、今よりもつと動物を好きになれるので、皆さんぜひお越しください。

□期日 9月28日(日)

□時間 午前10時～午後3時

□場所 つつじが岡公園陽だまりの広場（館林市花山町3181 三の丸南面駐車場の東）

□内容 子犬子猫の譲渡コーナー（受付時間午前10時～11時30分）、動物ふれあいコーナー、ポニー体験乗馬、動物ペンダント作り、ペットなんでも相談コーナー、

で結核予防週間が実施されます。

結核は、結核菌により主に肺に炎症を起こす病気です。風邪によく似た初期症状があり、結核と気付かずにいることがあります。結核に感染したからといって、必ず発病するわけではないではなく、免疫力が弱まると、発病することがあります。

日本では、毎日62人が結核を発症しているといわれています。結核は、過去の病気でなく、現代の病気です。

咳や痰が2週間以上続くようでしたら医療機関を受診しましょう。

※詳しくは、健康づくり課(☎55・2632)へ。

都市計画原案の閲覧と公聴会の実施

県都市計画課

県では、太田都市計画区域区分の変更について変更案をまとめましたので、次のとおり原案の閲覧と公聴会を開催します。

【原案概要】

□太田都市計画区域区分の変更

・将来人口フレーム
・市街化区域から市街化調整



動物フーズ、犬のしつけ方教室、バター作り体験、アジリティ、フクロのハンドラーによる犬の障害物競走

※詳しくは、県獣医師会(☎027・361・9241)へ。

子どもと向き合うカウンセリング

町教育委員会では、ミーツィングポイントドゥブラスとともに、住民提案型協働のまちづくり事業として「小中学校家庭教育学級 子どもと向き合うカウンセリング」を開催します。

□期日 10月11日(土)、26日(月)、11月29日(土)、12月13日(土)

□時間 午前10時～正午

□場所 文化むら（朝日5の24の1）

□内容

・1日目、2日目：「言葉が響けば、つながりが生まれる」家庭、学校、地域でできるカウンセリング」

・3日目、4日目：「子どもがいじめの被害者に加害者になったとき」子どもの気持ちを体験して、大人ができることを考えてみよう」

□講師 今泉紀嘉氏（元日本カウンセリング学会認定カウンセラー、足利工業大学非常勤講師）

□対象 町内在住、在勤

の人。なお、全4回参加できる人を優先とします

□定員 30人（定員になりしだい締め切り）

□申込方法 町公民館内学級事務室へ直接、または電話(☎62・2542)で申し込む

□申込期限 10月3日(金)

□費用 無料

※町ホームページ(<http://www.town.oizumi.gunma.jp/>)からも申し込みできます。詳しくは、生涯学習課（内線305）へ。

定例相談

お気軽にご相談ください。



町民相談

日時	月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分
場所	町民相談室（役場内）
内容	行政に対する苦情や要望、 日常生活上の悩みごとなど

※詳しくは、町民相談室（内線130）へ。

法律相談

日時	9月18日(木)・25日(木)・ 10月9日(木) 午後1時30分～4時30分
場所	町民相談室（役場内）
担当	顧問弁護士

※相談希望の人は、予約が必要なため、
あらかじめ町民相談室（内線130）へ。

人権・行政相談

日時	10月7日(火) 午前10時～午後3時
場所	町公民館（吉田2465）
担当	人権擁護委員、行政相談委員

※相談希望の人は、予約が必要なため、
あらかじめ町民相談室（内線130）へ。

教育相談

日時	月～金曜日 午前10時～午後4時
場所	教育研究所 （城之内4-2-1）
担当	教育相談員
内容	非行、いじめ、不登校など 教育に関する悩みごと
対象	小学生、中学生、保護者ほか

※詳しくは、教育研究所（☎63・8626）へ。

親と子の電話相談

日時	月～金曜日 午後2時～5時
担当	相談経験豊かな先生
内容	学校での悩みごとなど

※フリーダイヤル（☎0120・001305）へ。

費用無料。秘密は厳守します。
詳しくは、各問い合わせ先へ。

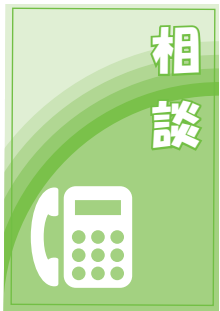


館林調停協会では、調停相談会を開催します。
弁護士や調停委員が相談に応じます。秘密は厳守されますので、一人で悩まず相談ください。なお、相談時間は30分となっています。また、

- 期日 10月5日(日)
- 時間 午前9時～正午
- 場所 東部消防署（太田市東金井町262の1）
- 対象 大泉町・太田市内に在住または在勤・在学の人（中学生以上）
- 定員 20人（定員になりしだい締め切り）
- 申込方法 東部消防署へ電話で申し込む
- 費用 無料

調停相談会

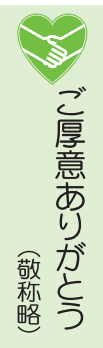
館林調停協会



※詳しくは、東部消防署（☎40・2119）へ。

県下一斉司法書士 法律相談会	群馬司法書士会
□期日 10月4日(土)	
□時間 午前9時30分～正午	
□場所 文化むら（朝日5の	

- 期日 9月27日(土)
- 時間 午後2時～6時（なお、受付は5時30分まで）
- 場所 館林市文化会館（館林市城町3の1）
- 相談内容 交通事故や金銭の貸借、相続
- 費用 無料
- ※詳しくは、館林調停協会（☎72・3011）へ。



ご厚意ありがとうございます
（敬称略）

久保田和男

- 相談内容 土地建物登記・相続、成年後見、会社の設立・変更、少額訴訟、民事再生・破産、法律相談、フリーングオフなど
- 費用 無料
- ※事前予約は不要ですので当日、直接会場にお越しください。また、東日本大震災関連の相談もお受けします。詳しくは、群馬司法書士会（☎027・224・7763）へ。

- 支援内容
・高齢者デマンド交通ほほえみまたは広域公共バスあおぞらの回数券などの交付
・写真付住民基本台帳カードの交付を受ける際の手数料免除
※支援内容については、それぞれ1回に限ります。詳しくは、安全安心課（内線224）へ。

オータムジャンボが発売されます

公益財団法人県市町村振興協会

- 対象 20～35歳の人
- 定員 48人（定員になりしだい締め切り）
- 申込方法 一般社団法人おらか青年会議所へ電話で申し込む
- 持参する物 筆記用具
- 費用 無料
- ※詳しくは、おらか青年会議所ホームページ（http://www.woraka-jc.com）をご覧ください

- ※詳しくは、県建設企画課（☎027・2269・3536）へ。
- ホームページ <http://www.kendobousai-gunma.jp/>

近年多発する集中豪雨や台風、また道路の通行規制などの情報を集約して、県民の皆様や関係機関において必要な情報が簡単に閲覧できるサイトを開設しました。スマートフォンからも利用可能ですので、危機管理のための情報として活用ください。

県土整備部防災情報サイトを ご活用ください

県建設企画課

- 発売期間 9月19日(金)～10月10日(金)
- 抽選日 10月17日(金)
- ※詳しくは、公益財団法人県市町村振興協会（☎027・290・1350）へ。

青年名刺情報交換会

一般社団法人おらか青年会議所

おらか青年会議所では、名刺情報交換による交流とより良い人間関係の構築に寄与すべく「学び」を得ることを目的として「青年名刺情報交換会」をビジネスマナーと会話のコツを学ぶ」を開催します。

- 期日 10月3日(金)
- 時間 午後7時30分～9時
- 場所 文化むら大ホール棟2階研修室（朝日5の24の1）
- 対象 20～35歳の人
- 定員 48人（定員になりしだい締め切り）
- 申込方法 一般社団法人おらか青年会議所へ電話で申し込む
- 持参する物 筆記用具
- 費用 無料
- ※詳しくは、おらか青年会議所ホームページ（http://www.woraka-jc.com）をご覧ください



募集

自衛官
自衛隊群馬地方協力本部太田出張所
防衛省では次の種目の自衛官を募集します。

救命講習

東部消防署

- 心肺そ生法やAEDの取り扱いを学ぶ救命講習を開催します。講習を修了した人には修了証を交付します。



教室・講座

- 試験日 11月8日(土)・9日(日)
- 試験会場 県庁昭和庁舎（前橋市大手町1の1の1）
- 試験会場 勢多会館（前橋市南町4の30の3）
- 【共通事項】
□応募資格 日本国籍を有し21歳未満の人
□募集期限 9月30日(火)
※詳しくは、自衛隊群馬地方協力本部太田出張所（☎45・5563）へ。

秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動が9月21日(日)から30日(火)まで実施されます。
□運動の目的 県民一人ひとりに交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、相手の立場に立った優しさと思いやりのある運転や行動を促進し、交通事故防止の徹底を図る
□スローガン「事故のない 群馬はあなたの 注意から」

- 運動の重点
・子どもと高齢者の交通事故防止
・夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
・飲酒運転の根絶
・出会い頭事故・追突事故の防止

【運転免許自主返納支援】
町では、高齢者による交通事故の減少を目的として、運転免許自主返納支援事業を行っています。

- 対象 町内在住の65歳以上の運転免許保有者で、平成23年4月1日以降に、運転免許証を大泉警察署へ自主返納した人
- 支援内容
・高齢者デマンド交通ほほえみまたは広域公共バスあおぞらの回数券などの交付
・写真付住民基本台帳カードの交付を受ける際の手数料免除
※支援内容については、それぞれ1回に限ります。詳しくは、安全安心課（内線224）へ。

みんなのイラスト



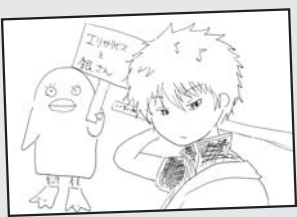
▶ P・N 奈葉子



▶ P・N 夏希



▶ P・N アリス



▶ P・N エリーかわいい



▶ P・N 海

町長に密着！

操業を再開したマルハニチロ（旧アクリフーズ）群馬工場を見学してきました。
 □村山町長のコメント 「徹底した食の安全の管理はもちろん、働きやすい職場を目指し改善を図るなど、社を挙げて取り組んでいる姿が見られ、皆さんにも安心していただけることを確認しました」



俳句

白百合のためらう如く風たゆる
 久保田百代（15区）
 大イチョウ大実が落ちる専光寺
 島山恭治（19区）
 保育園プールで燥ぐ声響く
 堀越ちせ子（30区）
 騎馬戦のうまに止まるや赤蜻蛉
 江口典子（30区）
 ーきさらぎ俳句会ー
 夏休み暇に父のかんかん帽
 萱島ふじ子（5区）
 芋菓子の子江戸川越夏のれん
 田中シゲ子（6区）



短歌

新涼や木綿バッグの肌ざわり
 野口一美（30区）
 夏の夕思ひ出だけがひた走る
 村田浩余（邑楽町）
 遠花火窓に見ている一人の夜
 横山昭子（太田市）

ーやよい短歌会ー

これからは一年一年勝負だと
 言う夫今年も紀州梅干す
 富田美亀江（17区）
 整腸に効果のありし梅漬けを
 常に食べべり食卓におき
 入谷宗二（20区）
 青インクにだばり持ちて便り書く
 庭に山茱萸辛夷の咲きて
 濱野シズ江（2区）
 八月の青田にそそぐ出穂水の
 さやけき音を野の径に聞く
 栗原伸子（22区）
 梅雨時の日毎の雨に木蔭には
 若荷の花の寄り添いて出ず
 湯澤よね（19区）



町では、納期限を過ぎても納付がない人に対して督促状や催告書を送付しています。これは、納付を忘れてしまっている人へのお知らせにもなっています。なお、納期限を過ぎても税金を納めないでいると延滞金が増算されます。延滞金は、払った日までの日数に応じて加算され、10000円以上から支払い義務が生じます。延滞金は年9.2%（1か月以内であれば年2.9%）で計算されます。

また、税金を納めたのに

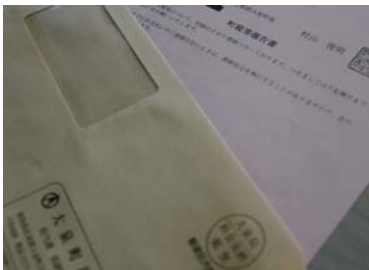
税金ナビ

【第5回】納期限の過ぎた税金

通知がきているという問い合わせがよくありますが、金融機関やコンビニなどで納付していても、確認できるまでに時間がかかるため、行き違いで通知が送付されることがあります。通知に記載された金額をすでに納付済みの人は納付いたく必要はありませんので破棄してください。税金は納期限までに納めましょう。

※詳しくは、収納課（内線154）へ。

税金をより身近に感じてもらえるよう、ここでは税金に関する情報をお知らせしていきます。



骨密度計りおわって看護師は

「去年より数値上がって心配ないです」

森 きん（14区）

花好きなわれゆえ草取りがんばれる
 蚊取り線香下げて腹這ふ
 青木登美江（20区）

まつり終え人気少ない街中に

みんみん蟬の初鳴きを聞く
 村田厚子（2区）

早朝に起きて草引く気はあれど

気力続かず夏風邪をひく
 正田富子（10区）

メダカのみみんな白いと幼達

どれどれと見る吾も発見
 成島福子（14区）

暑けれど空襲もなく飢えもなく

クーラーつけて涼める幸せ
 黒河早百合（10区）

急坂を喘ぎつつ登り墓参する

再びが言えぬ故郷の旅
 高瀬 壽（10区）

歌 短歌 家庭菜園仕事にと

今の我には全てが恋人
 山中志津江（17区）

身近な情報をお寄せください！

広報おおいずみでは、皆さんからの身近な情報を募集しています。

□連絡方法

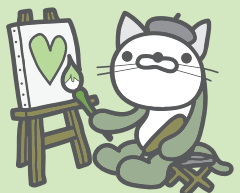
・電話（☎63・3111

内線215）

・FAX（63・3921）

・Eメール（kouhou@town.oizumi.gunma.jp）

※ご紹介できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。詳しくは、広報情報課へ。



広報おおいずみに掲載してほしいイラストなどは黒一色で書いてね。
 皆さんからのご意見・ご質問、身近な話題などもお待ちしております。
 広報情報課
 (☎63・3111 内線215)
 Eメール:kouhou@town.oizumi.gunma.jp



すず き こう いち ろう
鈴木輝一郎さん (10歳)

好きなこと

体を動かすことです。スポーツ観戦をすることも好きです。

自分の性格

元気で明るいと言われます。自分では、きれい好きだと思います。

夢にむかって My dream

町内で夢に向かってがんばっている人をご紹介します。

学校・学年は？
西小学校の5年生です。
学校生活は？
11月に行われる大会に向けてタグラグビーを練習しています。昨年優勝をしているチームなので、今年も優勝したいです。授業では、難しい計算を解けるとおもしろいので算数が好きです。委員会は放送委員に入っていて、放送するときには大きな声でかまないように気を付けて読んでいます。

将来の夢は？
サッカー選手になって、メッシ選手のようにパスが上手く、良いコースが狙えるようなテクニックのあるサッカー選手になりたいです。今は所属している大泉FCジュニアで週3回練習しながら、苦手なりフティングができるように努力しています。ほかのチームと比べて6年生が少なく、力で負けてしまうこともあります。次では優勝を目指してがんばります。

世界に通用するテクニックを持つ サッカー選手になりたい



よ かわ り こ
與川璃子ちゃん
(25区・2歳)

「大好き」では、3歳未満の町内在住のお子さんを紹介しています。掲載希望者は、広報情報課（内線215）へ。

どんなちびっ子？

大好きなお兄ちゃんとよく遊んでいる元気な子。キティちゃんの毛布がお気に入り、肌身はなさず持ち歩いています。

好きなものは？

歌うことと絵本が大好きで、大きな声でいつも歌っています。食べ物は空揚げと枝豆が大好きです。

パパ・ママからひとこといつも笑顔で、いろんなことにチャレンジしてね。



【火の見櫓】これは、古海にある火の見櫓です。木造建築が多い日本では、火災が大災害につながる危険性が高かったため、江戸時代から昭和にかけて火消団（消防団）により作られました。今はスピーカー設置場所やホースを干す場所となっていますが、町全体を見渡せるように作られているため足場があったり、以前は半鐘がついていたであろう小さな屋根が残っているなど、歴史の名残が感じられます。

皆さんのご意見・ご質問
お待ちしております

〒370-0595
大泉町役場
広報情報課 宛

TEL 63・3111 FAX 63・3921
メール kouhou@town.oizumi.gunma.jp

「夏休みの思い出」を教えてください！
8月10日号の広報クイズ☆「夏休みの思い出」に寄せられた投書の中から紹介します。
楽しい思い出
子供の小さい頃、毎年米山に海水浴に行った事が、カナツチの私でもとつても楽しい思い出となっています。
P・N 66才のしちゃん

小川や山で
夏休みといえば小川でドジョウ取ったり麦わらでホテルカゴをあんてホテル取りをしたり、山や小川をかけたずり回って休みが終わってしまいました。でも楽しかったかな。
匿名希望

カブトムシ
会津へ行き、カブトムシをとりました。今、毎日世話をしています。
匿名希望

日焼けて真っ黒
何十年も前ですが、中学生のときに部活で日焼けをして、真っ黒になったことが今でも忘れられない思い出です。
匿名希望

広報クイズ 図書カードが20人に当たる！

問題をよく読み、3つの答えの中から正しいものを選び、はがきまたはメールでお送りください。全問正解者の中から抽選で20人に500円の図書カードをプレゼントします。

- 今月の問題 (ヒント)
- ①第58回町民体育祭の日程 (3ページ)
A 10月11日 B 10月12日 C 10月13日
- ②生後〇日以上で予防注射が必要 (5ページ)
A 91 B 61 C 31
- ③〇〇クイズ (9ページ)
A 広報 B 植物 C 動物
- ④〇〇消防署 (11ページ)
A 東部 B 西部 C 大泉
- ⑤パーソナリティ体験を行った場所 (18ページ)
A 町公民館 B エフエム太郎 C 図書館

☆「オススメな休日の過ごし方」を教えてください(お答えの中から、広報おおいずみに掲載させていただきます)。

- 応募方法 はがきまたはメールに必要事項を記入し、応募する(1人につき、はがきまたはメールのどちらか1通までとします)
- 必要事項 クイズの答え(例：①-A)、住所、行政区、氏名、年齢、電話番号
- 応募期限 9月25日
- 応募先

〒370-0595
大泉町役場 広報情報課 「広報クイズ」係
quiz-kouhou@town.oizumi.gunma.jp

※町政などに関するご意見ご要望がありましたら書き添えてお送りください。楽しい情報や文芸、イラスト、各種作品も大歓迎！(匿名を希望される人は「匿名希望」と明記してください)

- 8月号の正解
①-B、②-C、③-A、④-C、⑤-B
- 応募総数 67通で正解は66通でした
- 当選者(敬称略)
金子郁恵(1区)、眞下ここあ(3区)、松島帆香(6区)、小杉桂子(9区)、三宅莉子(14区)、久保田はな子(15区)、今トシ子(18区)、大川千秋(19区)、内田煌祐(20区)、小林一夫(21区)、新井宜江(22区)、佐藤敏子(22区)、小林勇(23区)、関俊也(23区)、小野寺かをる(27区)、宮田澄江(27区)、諸田紗桜菜(28区)、安野敬介(28区)、江口典子(30区)、小林大樹(30区)



親子で作ろう！ 簡単おもちゃ

作ったおもちゃで いっぱい遊んでね

8月23日、町公民館で「親子で作ろう！ 簡単おもちゃ」が行われ、親子13組が参加。子どもたちは、身近にある材料を使ったおもちゃ作りに「どうやって作るんだろう」と興味津々。悪戦苦闘しながらも、段ボールで「体操人形」、牛乳パックで「せんぷうき」を作りました。



大泉町勤労者野球大会

優勝を目指し 熱戦に次ぐ熱戦！

8月3日・24日の2日間、いずみ総合公園野球場や南公園グラウンドなどを会場に、「平成26年度大泉町勤労者野球大会」が行われました。参加した13チームの選手たちは、猛暑の中でも気迫あふれるプレーで白熱した試合を繰り広げ、「紫式部」が見事優勝に輝きました。

朗読発表会

感情のこもった朗読に 静かに聴き入りました

8月17日、町公民館で大泉朗読の会ベビーヴォイスによる「朗読発表会」が行われました。発表作品は全10作で、日本昔話や戦争の話などが朗読されました。笑える小話では会場に笑い声も聞かれ、各発表が終わる度に観客の皆さんからは大きな拍手が送られていました。



花と心を育てる園芸教室

私たちが植えたパンジー 大きくなってね

8月20日、大泉高等学校で「花と心を育てる園芸教室」が行われ、30人の参加者は、大泉高等学校の先生や生徒たちから教わりながら、パンジーの種植えをしました。子どもたちは、「思っていたよりも簡単だった」「家でお母さんに教えてあげる」と話してくれました。



Pick up Photo

親子お菓子作り教室

お母さんといっしょに お菓子を作りました

8月26日、町公民館で町ファミリー・サポート・センターによる「親子お菓子作り教室」が行われ、親子10組が参加。お菓子作りをしたことがあったという子も、果汁をしぼったり、クレープの生地を作ったりするのは初めて。お母さんに手伝ってもらいながらグレープフルーツゼリーとクレープを作り、「大変なところもあったけど、楽しかった」と笑顔で話していました。





大泉町 企業紹介

ものづくり
ひとづくり

さまざまな企業が立地している大泉町。
このコーナーでは各企業の担当者に登場
してもらい、会社の概要や業務内容など
について、お話を伺います。



▲大泉東事業所は製造業を行っています



▲創業から古海にある本社

「信用できる企業だ」とお客様に言ってもらえることが一番うれしい」と笑顔で話す川島さんは、会社の代表として経営に携わりながらさまざまな企業を訪問しています。人との付き合いを大切にしている川島さんは、お客様だけでなく従業員に対して、快適に作業ができる環境を作りたいと心を



▲代表取締役社長
川島満男さん

No.12 株式会社三蔵

住 所：大泉町古海 2133

会社の概要：1964年に電機メーカーや建設会社の協力会社として(有)三蔵工業所を設立。1965年には運送部を設立し、1983年からは産業廃棄物の収集・運搬業を開始し、梱包・倉庫の業務を拡張。1991年株式会社三蔵へ組織変更しました。現在、従業員数は約270人、敷地面積は約49,500㎡。主に運送業と製造業を行っています。今年で50周年という節目を迎え、よりいっそう「お客様のために行動し、共に成長・発展すること」を目標に日々励んでいます。



▲運送のトラック



▲自動車の部品を製造している様子

がけています。今後の目標を尋ねると、「今は現状維持するためにも、新しいことに対しても挑戦していきたいと考えてはいいけない。だからこそ、人付き合いを通してお客様が何を求めているのかを早く察知し、臨機応変に対応していきたいです」と力強く話してくれました。



8月22日にエフエム太郎で行われた1日パーソナリティ体験では、小学生5人が参加。8月25日から29日の5日間流れた大泉町の番組「みみよりOIZUMI」を収録しました。練習ではリラックスして原稿を読んでいた5人でしたが、いざマイクの前に座ると緊張した面持ちに…。間違ってしまったときに思わず笑ってしまい撮り直しになってしまいました。収録が終わると子どもたちも笑顔で「楽しかった」と話してくれました。(結)

今号の
Best Shot
表紙